



ユニバーサルデザイン

かんが かた  
という考え方は

くに う  
どこの国で生まれた？

① アメリカ

② にほん  
日本

③ タイ

こた めん  
答えはうら面で！



こたえ ねんだい だいがく せんせい ぼじ  
答：①アメリカです。1980年代にアメリカの大学の先生が始  
めた考え方です。日本では、1990年代に広まりました。

しら  
調べてみよう！

『みんなが過ごしやすい町へ：ユニバーサルデザインとバリアフリー

1 容器・文房具・情報家電のくふう』

(徳田克己/監修 金の星社 2022.12 J501/13NX/1)

拡大写真やイラストを用いて、それぞれの製品にほどこされたくふうを  
質問に答える形でやさしく説明しています。2：道路・公共交通のくふう  
3：建物・公共施設のくふう 全3巻。(中学年～)

『よくわかるユニバーサルデザイン：考え方から社会への広がりま  
で(楽しい調べ学習シリーズ)』

(柏原士郎/監修 PHP研究所 2019.3 J501/2NX)

ユニバーサルデザインの考え方や歴史を詳しく解説しています。また  
文房具や家電製品などの「くらし」、公園や駅などの「まちなか」、外国人ら  
多様な人々に対する「心とコミュニケーション」の3つのテーマにわけて、  
具体的な例を紹介しています。(中学年～)

『発見！体験！工夫がいっぱい！ユニバーサルデザイン』

(川内美彦/監修 学研プラス 2017.2 J369/257N)

どんな人でも使いやすいように工夫された52の物やことから作っ  
た人や実際に使っている人の話と共に紹介しています。(高学年～)

い  
行ってみよう！

きょうようひんすいしんきこう  
「共用品推進機構」

<https://www.kyoyohin.org/ja/index.php>

だれ りよう せいひん しせつ しょうかい  
誰もが利用しやすい製品・施設・サービスが紹介されています。